



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月8日

上場会社名 ニッポンインシュア株式会社 上場取引所 東
コード番号 5843 URL <https://www.nipponinsure.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂本 真也
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼管理事業部長 (氏名) 竹村 洋一 (TEL) 092(726)1080
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の業績（2024年10月1日～2025年6月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	2,741	15.3	549	48.0	561	55.6	376	56.3
2024年9月期第3四半期	2,378	11.9	370	18.2	361	14.3	241	22.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	134.75	132.48
2024年9月期第3四半期	86.86	86.08

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第3四半期	5,113	2,343	45.8
2024年9月期	4,600	1,977	43.0

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 2,343百万円 2024年9月期 1,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	11.00	11.00
2025年9月期	—	0.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日（2025年8月8日）公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年9月期の業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,715	15.4	639	52.9	652	59.1	440	57.2	157.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正につきましては、本日（2025年8月8日）公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期3Q	2,824,300株	2024年9月期	2,794,300株
② 期末自己株式数	2025年9月期3Q	59株	2024年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期3Q	2,796,580株	2024年9月期3Q	2,776,128株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本報告書に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料につきましては、本日、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、好調なインバウンド需要の拡大を背景に、社会経済活動も緩やかな回復基調を維持する一方で、米国の経済政策に関する不確実性、長期化する地政学的リスクなどを背景とした各種物価の上昇が個人消費の回復を妨げる可能性があり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社の関連業界である賃貸不動産業界においては、デジタル技術の進化により、契約手続きのデジタル化が進んでおります。具体的には、契約書類のオンライン化や電子署名の導入が行われており、紙の契約書の作成や保管、郵送といった手間を省くことが可能となっており、また、電子契約システムの導入により、契約のスピードアップやリモートでの取引が可能となるなど、業界全体のデジタルトランスフォーメーション（DX）が進展しております。

このような事業環境のもと、当社は多様化する顧客ニーズに対応するべく、これまで培ってきたノウハウを活用し、保証システム及び取扱店様向け顧客情報管理システムの改修を図り、サービスの業容拡大を目指してまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高2,741,204千円（前年同期比15.3%増）、営業利益549,189千円（前年同期比48.0%増）、経常利益561,677千円（前年同期比55.6%増）、四半期純利益376,853千円（前年同期比56.3%増）となりました。

なお、セグメント別の経営成績につきましては次のとおりであります。

(保証事業)

保証事業におきましては、積極的な新規取引先の開拓を継続することにより、新規優良顧客の獲得に努め、シェア拡大を目指してまいりました。加えて、タイアップを通じて商品に新たな価値を付加し、既存クライアントに対しては随時情報収集を行いながら、新たな商品設計の提案を行うなど、顧客ニーズへの対応強化に取り組んでまいりました。また、SMSを活用したWEB請求・オートコール・AIオペレータによるオートメーション化を図るなど、回収業務の効率化にも積極的に取り組んでおります。

この結果、本報告セグメントの売上高は2,573,779千円（前年同期比15.8%増）、セグメント利益は733,840千円（前年同期比35.2%増）となりました。

(その他)

その他の区分におきましては、ランドリーサービスについては、店舗の美化向上に向けた業者による清掃を行い、「安心、安全、清潔」な店舗を維持するように努めました。

フィットネスサービスについては、お客様一人ひとりに合わせたサポート体制を目指し、ストレッチ教室の開催やカウンセリングを通じてフォロー体制を強化してまいりました。さらに、近隣の商業施設などを活用した集客活動を通じて、新規会員の獲得を積極的に行ってまいりました。

この結果、その他の区分の売上高は167,425千円（前年同期比7.9%増）、セグメント利益は28,847千円（前年同期比20.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産の残高は、前事業年度末に比べ513,253千円増加し、5,113,568千円となりました。

流動資産の残高は、前事業年度末に比べ487,251千円増加し、4,537,942千円となりました。これは主に、現金及び預金が207,577千円増加、未収入金が165,063千円増加、求償債権が239,884千円増加、貸倒引当金が102,420千円増加したことなどによるものであります。

固定資産の残高は、前事業年度末に比べ26,001千円増加し、575,626千円となりました。これは無形固定資産が26,965千円増加、投資その他の資産が4,816千円増加した一方で、有形固定資産が5,780千円減少したことなどによるものであります。

(負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ147,729千円増加し、2,770,294千円となりました。これは主に、流動負債の前受収益が210,574千円増加した一方で、未払法人税等が53,677千円減少、保証履行引当金が21,180千円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ365,524千円増加し、2,343,274千円となりました。これは主に、利益剰余金が四半期純利益の計上により376,853千円増加した一方で、配当金の支払いにより30,737千円減少したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の通期業績予想につきましては、2024年11月14日の「2024年9月期決算短信」で発表いたしました業績予想の数値を修正しております。詳細につきましては、本日（2025年8月8日）公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当該業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,460,424	2,668,001
売掛金	19,660	23,528
未収入金	724,337	889,400
求償債権	1,272,764	1,512,648
その他	59,961	33,240
貸倒引当金	△486,457	△588,878
流動資産合計	4,050,690	4,537,942
固定資産		
有形固定資産	30,235	24,455
無形固定資産	81,587	108,553
投資その他の資産	437,801	442,617
固定資産合計	549,624	575,626
資産合計	4,600,315	5,113,568

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	483,500	497,500
1年内返済予定の長期借入金	864	864
未払金	81,222	62,833
未払法人税等	145,754	92,077
預り金	139,096	157,629
前受収益	1,198,795	1,409,369
賞与引当金	35,810	19,501
保証履行引当金	420,239	399,058
その他	13,641	17,275
流動負債合計	2,518,923	2,656,108
固定負債		
長期借入金	6,376	5,728
退職給付引当金	30,736	34,517
役員退職慰労引当金	58,990	70,076
その他	7,539	3,863
固定負債合計	103,641	114,185
負債合計	2,622,565	2,770,294
純資産の部		
株主資本		
資本金	347,564	357,314
資本剰余金	367,793	377,543
利益剰余金	1,262,391	1,608,507
自己株式	-	△91
株主資本合計	1,977,750	2,343,274
純資産合計	1,977,750	2,343,274
負債純資産合計	4,600,315	5,113,568

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,378,316	2,741,204
売上原価	941,357	1,041,972
売上総利益	1,436,958	1,699,231
販売費及び一般管理費	1,066,009	1,150,042
営業利益	370,949	549,189
営業外収益		
受取配当金	-	2,400
受取補償金	-	7,095
受取賃貸料	1,185	1,185
償却債権取立益	1,316	2,819
その他	318	1,273
営業外収益合計	2,820	14,773
営業外費用		
支払利息	1,012	1,989
上場関連費用	11,459	-
その他	289	295
営業外費用合計	12,761	2,285
経常利益	361,008	561,677
税引前四半期純利益	361,008	561,677
法人税、住民税及び事業税	172,180	190,191
法人税等調整額	△52,329	△5,367
法人税等合計	119,850	184,824
四半期純利益	241,157	376,853

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	保証事業		
売上高			
顧客との契約から生じる収益	213,070	155,129	368,200
その他の収益	2,010,115	—	2,010,115
外部顧客への売上高	2,223,186	155,129	2,378,316
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,223,186	155,129	2,378,316
セグメント利益	542,930	23,944	566,874

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ランドリーサービス及びフィットネスサービスを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	542,930
「その他」の区分の利益	23,944
全社費用(注)	△195,925
四半期損益計算書の営業利益	370,949

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	保証事業		
売上高			
顧客との契約から生じる収益	263,303	167,425	430,728
その他の収益	2,310,475	—	2,310,475
外部顧客への売上高	2,573,779	167,425	2,741,204
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,573,779	167,425	2,741,204
セグメント利益	733,840	28,847	762,687

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ランドリーサービス及びフィットネスサービスを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	733,840
「その他」の区分の利益	28,847
全社費用(注)	△213,498
四半期損益計算書の営業利益	549,189

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	28,434千円	25,815千円